

## やいた八方ヶ原ヒルクライムレース 2018

8月19日(日)、白石りんご園前をスタート、大間々駐車をゴールとする「やいた八方ヶ原ヒルクライムレース2018」が開催されました。前大会から70人以上多い809人が全国各地からエントリーし距離13.4km、平均斜度7.1%の激坂に挑みました。

閉会式会場となった泉中学校では、メーカーブースのほか、地元団体が飲食ブースを出店し、レースを終えた選手たちで盛り上がりを見せました。また、運営面ではボランティアとして矢板・泉中学校、地元企業などから100人を超える方にご協力いただきました。



大会結果 (市内参加者)

順位	氏名	記録	順位	氏名	記録
男子アスリート	3 長島 教之	40:02	男子C 40歳以上 50歳未満	58 前野 秀明	53:59
男子A 高校生以上 30歳未満	33 富本 将史	54:48		173 二渡 基成	1:13:28
	37 荒井 佑輔	55:13		181 安部 真也	1:16:17
	62 木下 英亮	1:09:41		192 阿部 和広	1:20:26
男子B 30歳以上 40歳未満	57 西川 正隼	53:17		216 尾崎 克樹	1:40:32
	113 小川 侑一	1:03:17	男子D 50歳以上	38 香川 新	1:00:23
	144 横塚 良平	1:13:08		98 小野崎善文	1:12:50

## 第11回 光と音のあんどんまつり

8月25日(土)、川崎城跡公園で矢板の夏の風物詩でもある「あんどんまつり」が開催されました。途中、雨であんどんの点灯が危ぶまれましたが、天気も回復し、宮川の両岸に並べられた約5,000個のあんどんに明かりが灯されると、夕闇に幻想的な光を放ち、訪れた方たちを楽しませました。

ステージでは、子どもたちによるよさこいソーランや吹奏楽による生演奏が行われました。また、今年は市制施行60周年を記念して、ともなりのねぶたのお披露目や色鮮やかなLED風船が配られ会場を彩りました。



## 8/17 (金) 生活習慣病予防を学ぶ

市食生活改善推進員主催により、矢板高校栄養食物科の1年生を対象とした「生活習慣病予防のためのスキルアップ講座」が行われました。市の保健師・栄養士から生活リズムや食事バランスについての講話があり、鶏肉のトマト煮などの減塩メニューや災害時に備えたビニール袋での炊飯を実習しました。

参加した生徒は「今回の講座を受け、食生活や生活リズムの乱れが身体におよぼす恐ろしさを知り、見直すべきかけとなった」と話してくれました。



## 8/18 (土) 県北初の熱戦

運動公園野球場でBCリーグ公式戦、栃木ゴールデンブレーブス対福島ホープスの試合が行われました。会場には市内外から2,000人を超える観客が訪れ、県北初となる試合に熱い声援を送り盛り上げました。また、試合後には野球教室が開かれ、市内の学童野球チームに所属する子どもたちが選手からプロの技術を学びました。

試合を観戦した親子は「プロ野球選手の試合を初めて観た。夏休みの良い思い出になった」と感想を話してくれました。



## 8/20 (月) 安全・快適な道へ

主要地方道矢板那珂川線(沢・豊田地区)、国道4号(針生・土屋地区)で、「とちぎの道現場検証」が行われました。道路を管理する行政(宇都宮国道事務所・矢板土木事務所・警察署)と道路を使用する住民の代表(小中学校長会・区長など)の双方が一堂に会し、歩道整備など安全対策が必要な場所や渋滞が発生しやすい場所の交通状況などを現地で確認し、整備の必要性などを検証しました。

地元区長などからは「子どもたちが安全に通学できる環境を早急に整えてほしい」との声が聞かれました。



▲国道4号土屋交差点付近  
▲沢観音寺付近

## 9/8 (土) 西小最後の運動会

今年度で閉校となる西小学校で最後の運動会が行われました。全校生26人は、この日のために練習に励み赤組白組ともにチーム一丸となり優勝を目指しました。雨により午後の競技種目については、一部省略し、体育館での実施となりましたが、全校生で行う綱引きなどの競技では家族・地域の方たちの応援の中、熱い戦いを繰り広げました。

校長先生は「【一致団結 輝け西っ子 夢の舞台へ】のスローガンのもと、活躍する姿を家族・地域の方たちに披露してほしい」と児童たちに話していました。

